

小牧市民病院

病院長名	谷口 健次
所在地	〒485-8520 小牧市常普請一丁目20番地 Tel (0568)-76-4131 Fax (0568)-76-4145 https://www.komakihp.gr.jp/
交通案内	■名鉄小牧線小牧駅から徒歩15分 ■名鉄小牧線小牧駅から岩倉駅行きバス（市民病院経由又は市役所経由）で5分 ■東名・名神高速道路小牧インターから5分

□ 病院の特徴

愛知県の尾張北部医療圏で急性期医療を担う基幹病院です。「救命救急センター」「がん診療連携拠点病院」「地域医療支援病院」「災害拠点病院」の指定を受け、急性期医療を担うDPC対象病院の中では、大学病院本院に準ずる高機能な病院として、「DPC特定病院群」の適用を受けています。

また、救急医療、がん診療及び高次医療をさらに充実するとともに、刻々と変化する地域のニーズを適切にとらえ、周辺医療機関との役割分担・連携を推進することで、住民の皆様が地域の中で切れ目なく質の高い医療を受けていると実感できるような医療提供体制を目指しております。

□ 研修プログラムの特徴

小牧市民病院内科専門研修プログラム

【理念】

1.安全で質の高い急性期医療, 2.「恕(じょ)」の心で患者さんに寄り添う病院, 3.医療を通じて安心して暮らせる地域の実現に貢献, の理念の下診療を行っています。救命救急センターを持つ愛知県尾張北部医療圏の中心的な高度急性期病院であり、緩和ケア病棟を有するがん診療拠点病院でもあります。症例数はきわめて豊富で、全内科疾患群の研修はもちろんのこと、高度な専門医療に携わることもできます。本プログラムは、小牧市民病院を基幹施設とし、岐阜県を含んだ近隣医療圏及び西三河にある連携施設と協力して、地域の実情に合わせた実践的な医療を行える内科専門医の育成を目的としています。

【使命】

1.高い倫理観を持ち, 2.最新の標準的医療を実践し, 3.安全な医療を心がけ, (4)プロフェッショナリズムに基づき, 患者に寄り添う心を持った, 患者中心の医療を提供すると同時にチーム医療を円滑に運営できる内科専門医を育てます。

【特性・研修期間】

近隣医療圏及び西三河にある連携施設と協力し、超高齢社会を迎えた我が国の医療事情を理解し地域の実情に合わせた実践的な医療を行えるように訓練することを目的とします。研修期間は基幹施設である小牧市民病院2年+連携施設1年もしくは連携施設2年+小牧市民病院1年の3年間になります。



▲ハイブリット手術室



□ 主な連携施設

春日井市民病院、公立陶生病院、江南厚生病院
日赤愛知医療センター名古屋第一病院、岡崎市民病院
岐阜県立多治見病院、名城病院、東海中央病院
東濃厚生病院、土岐市立総合病院、中津川市民病院
名古屋大学附属病院、藤田医科大学病院

□ メッセージ

指導医 (副院長 小川 恭弘)

小牧市民病院の内科専攻医研修プログラムは血液内科・呼吸器内科・循環器内科・消化器内科・糖尿病内分泌内科・腎臓内科・脳神経内科の7つの診療科で構成されています。

当院は愛知県尾張北部で最初にできた三次救急病院であり、現在は520床の地域中核病院として救急疾患の初期診療から高度専門医療まで幅広い症例を経験すること可能です。

また、各診療科には指導医講習会を受講した経験豊富な指導医が数多く在籍しており、数多くの症例を適切な指導のもとで経験することが可能です。内科専門研修の2年目からは各診療科のSubspecialty研修を連動して行うことで、最短での各専門医資格取得をサポートしています。

早期から病院全体で医師の働き方改革に合わせた勤務体制の構築に努めており、働きやすい職場環境となっています。

ぜひ一度病院見学にお越しください。皆様のご応募をお待ちしています。

□ 募集要項

・採用予定人数	7人
・給与/月額	基本給 366,200円/月
・当直回数/月	2回程度/月
・当直料/回	34,000円~69,000円
・その他	健康保険、厚生年金、雇用保険、労災保険あり 宿舎あり
・応募連絡先	担当者 中出 大輔 電話番号 0568-76-1440 (直通) Eメール kensyu@komakihp.gr.jp